



地域組織の確立で
会員間の絆の促進を

あけましておめでとうござります

節目の年にJAMとシニアの更なる奮起を

JAM結成20周年、田中ひさや政策実現活動

2019年は大きな行事が控えている。新天皇の即位に伴い新しい元号に変わり、JAMが結成20周年を迎え、消費税の増税が予定されている。そして統一地方選挙と参議院選挙も行われる。この節目の年に現在取り組んでいる「田中ひさや政策実現活動」を現役との連帯をさらに強め結果に結びつけていかなければならない。

今年5月に元号が平成から新元号に改められる。9月にはJAMが結成20周年を迎え、10月には消費税が8%の幕明けとなった。その間に米中貿易摩擦の景気への影響も懸念材料で証券市場も波乱の幕明けとなった。それによりも統一地方選挙と参議院選挙が重なる年でもある。国政と統一地方選挙の流れによつては衆参同時

選挙もあり得るといふ。12年前には自民党が議席を大きく減らし安倍政権を退陣に追い込む流れをつくり「潮目が変わった」と表現されたことは記憶に残る。安倍内閣の国会運営と政策では私たちの生活が向上しないことは明らかだ。いまの政治の流れを変えるにはJAMとシニア会員の結束力と奮起で田中ひさや候補予定者を国会へ送ることから始まる。

シニアクラブへのご協力に感謝し、ご挨拶を申し上げます。今年7月の参議院選挙は、国会の与党議員の数の力で強権政治を推し進めることが考えられます。

ご挨拶を申し上げます。今年7月の参議院選挙は、国会の与党議員の数の力で強権政治を推し進めることが考えられます。新防衛計画の大綱、中期防衛力整備計画では、トランプ米大統領領言いなるの米国製武器の爆買い、いずも型護衛艦の空母化、長距離巡行ミサイルの導

新防衛計画の大綱、中期防衛力整備計画では、トランプ米大統領領言いなるの米国製武器の爆買い、いずも型護衛艦の空母化、長距離巡行ミサイルの導

また、社会保障は、来年度予算で自然増が1,200億円も圧縮され4,800億円です。しかも、参議院選挙を避け、75歳以上の患者の窓口負担割合の原則2割化、要介護1、2の生活援助の介護保険給付外しなどを実施しようとしています。

田中ひさや候補予定者必勝で

平和と社会保障を守ろう

シニア会長 大山 勝也

官公庁の誤魔化した障害者雇用率や実態をねじ曲げた失踪した外国人労働者調査に続き、毎月勤労統計調査の不適正調査が露見し、政府に対する国民の信頼は底を割った状況です。

森友・加計などウソ、隠蔽改竄の安倍政権は、信頼が揺らげば揺らぐほど、国会入などを明記し、財政、装備の面から専守防衛のキャップを外しました。あと自衛隊の権限と活動の面からキャップをはずすことだけです。安倍政権は、集団的自衛権の全面行使、海外での制約なしの武力行使のために憲法に自衛

今年は、米中貿易戦争などもあり、破綻したアベノミックスのリスクが表面化することも考えられ、モノづくりを守り、元気にするJAMの国会議員が必要です。JAMの比例候補予定者「田中ひさや」を国会に送り出し、安倍自公政権に痛打を与え、平和と社会保障を守りましょ

新年挨拶



木村会長の新年挨拶。今年も恒例の秋の会員交流行事17回目となる「囲碁・将棋・麻雀大会」を開催した。大会は、10月11日に京都労働者総合会館で開催された。将棋は田中寛さん(71歳)が優勝した。麻雀は11月15日に島津紫明荘にて開催、16人が参加し10時〜15時まで4卓で半荘4回戦の健康麻雀を楽しんだ。上村昭和さんが優勝された。

冒頭の挨拶を行った木村会長の言葉で締めくくりたい。「試合をするという緊張感に加え、頭を回転させ、指先を使うゲームは脳の老化を防ぐ一番の特効薬。これからも高齢退職者組織の活動として開催を続けていきたい」。

京都 囲碁・将棋・麻雀大会を開催 脳の老化を防ぐ特効薬に二役

伊藤 忠男 通信員



今年も恒例の秋の会員交流行事17回目となる「囲碁・将棋・麻雀大会」を開催した。大会は、10月11日に京都労働者総合会館で開催された。将棋は田中寛さん(71歳)が優勝した。麻雀は11月15日に島津紫明荘にて開催、16人が参加し10時〜15時まで4卓で半荘4回戦の健康麻雀を楽しんだ。上村昭和さんが優勝された。

「囲碁・将棋・麻雀大会」を開催した。大会は、10月11日に京都労働者総合会館で開催された。将棋は田中寛さん(71歳)が優勝した。麻雀は11月15日に島津紫明荘にて開催、16人が参加し10時〜15時まで4卓で半荘4回戦の健康麻雀を楽しんだ。上村昭和さんが優勝された。

九州山口 現役に深まるシニアクラブへの理解 田中応援者獲得2倍目標など確認

森峰 茂樹 通信員

九州山口シニアクラブは10月22・23日、熊本県植木温泉荒木観光ホテルで第16回定期総会を開き、6県から30名が参加。例年の総会と異なるのはシニアクラブ未加入の単組退職者組織からオブザーバー参加を得たことだ。

毎年行われる九州山口の現退対話会議でシニアクラブ未加入の退職者組織に総会への体験参加を求めていたがその要請に応じたのが不二サッシユニオン九州山口の古賀委員長で今回2名の退職者を伴



初日のグラウンドゴルフ大会は東邦金属OBの藤田さんが65打の好スコアをマークして優勝。表彰式ではホテル社長がユーモア豊かに商品授与するなど和やかに深まっている。

い参加頂き、今年度中に同ユニオンの退職者の会の入会を明言された。また公費が不在だった佐賀県で現職の協力を得て2名の会員が誕生するなどシニアクラブに対する理解は格段に深まっている。

玉 規約改定など全ての議案を確認 再会を恒例のビンゴで盛り上げる

林 久詔 通信員

JAM埼玉シニアクラブ第18回定期総会が10月20日(土)14時からJACK大宮店にて

開催、会員と役員合わせて42名が参加した。来賓にシニア大山会

かに夕食懇親会を過ごした。翌日の総会は松井会長挨拶後、JAM九州山口の横田委員長が田中ひさや予定候補者の取り組みで全国17地方をリードすると決意を語り、シニアクラブ豊泉副会長は組織拡大と参議院選挙で結果に繋げる活動に全力をあげる

長、JAM北関東埼玉県連谷内会長、埼玉シニア連合橋詰会長の同席をいただいた。駒込副会長の挨拶後野村宏議長(元日本ピストン)を選出、那珂会長から会員拡大策、財務対策、次期参議院選挙で組織内候補・田中ひさやの勝利をめざす等の挨拶がなされ、来賓挨拶を受け議事に入った。2018年度活動と会計報告を承認後に喜寿・10名の方への祝金の贈呈と新会員紹介、2019年度活動計画と会計予算を承認した。規約改定では会費免除年齢を85歳とする弔慰金を廃止して喜寿の



JAMは、7月に行われる参議院議員選挙のJAM組織内予定候補者として「田中ひさや」副会長を擁立することを決定しました。JAMの議席獲得に向けてシニアクラブの会員の皆様のご支援とご協力をお願いします。



祝いの金5000円にする等が承認され表彰規定の新設が承認された。最後に2018年度自然災害救援カンパの実施を確認し各地域行事の際に実施することとした。当日実施したカンパでは1万9422円の協力を得た。総会後の懇親会は田子顧問の乾杯で幕を開け、ビンゴゲームでは「リーチー! ビンゴ!」と声がかかるたびにオー、と感謝の声が上がりに手にした賞品を見せ合うなど盛り上がり2時間はアツという間に過ぎ、JAM埼玉初代委員長曾根さんの手締めでお開きとなった。

ていくと述べた。活動方針では組織拡大を推進するため更に現役の協力を求めることや介

岐阜 第18回定期総会を開催 田中ひさや政策推進活動場一致で承認

傍島 征夫 通信員



JAM岐阜シニア第18回定期総会を10月27日(土)ワークプラザ岐阜会場場で会員、役員、来賓含め55名の参加で

「田中ひさや」予定候補者の応援者獲得目標を会員の2倍とし全力を挙げることを確認した。また自然災害支援カンパに2万1386円の善意が寄せられた。

保障費が増加したためとして給付に制限を加え介護保険料も引き上げようとしている。参議院議員選挙では安倍政権を倒していかねばならない。それには田中ひさや候補予定者を国政へ送らなければならぬ」と挨拶。来賓のJAMシニア大野事務局長より本総会のお祝いと激励の言葉、それに組織拡大への協力が述べられた。

はじめに参議院議員選挙に立候補予定の「田中ひさや」JAM組織内候補予定者が日本の未来に向けて9つの政策を熱く述べ、全員の激励の拍手を受けた。主催者を代表して北村務会長から今日まで活動してきた内容が話され「安倍政権は平均寿命が延びていることに目をつけ、国の財政が悪化したのは社会

その後各議案を審議①活動経過と決算報告②2019年度活動方針案③予算案④規約改正、すべての議案を承認した。活動計画では野外活動や研修会を実施し交流の輪を広め、JAM本部機関紙への寄稿、「岐阜シニアすこやか号」についても継続発行に努めることとした。終了後昼食会を兼ねた懇親会を行い、酒を酌み交わしながらシニア活動への理解を深めることが出来た。